

活動背景

令和元年



タニシ

越冬調査を中心とした研究

令和5年



ナゴヤダルマガエル
の保全活動

令和7年11月

～

令和8年7月



ドジョウの保全活動

本校慣行水田を拠点とし、水生生物の保護活動为目标に
調査・研究を行っている

研究概要

タイトル：ドジョウで繋ぐ食物連鎖

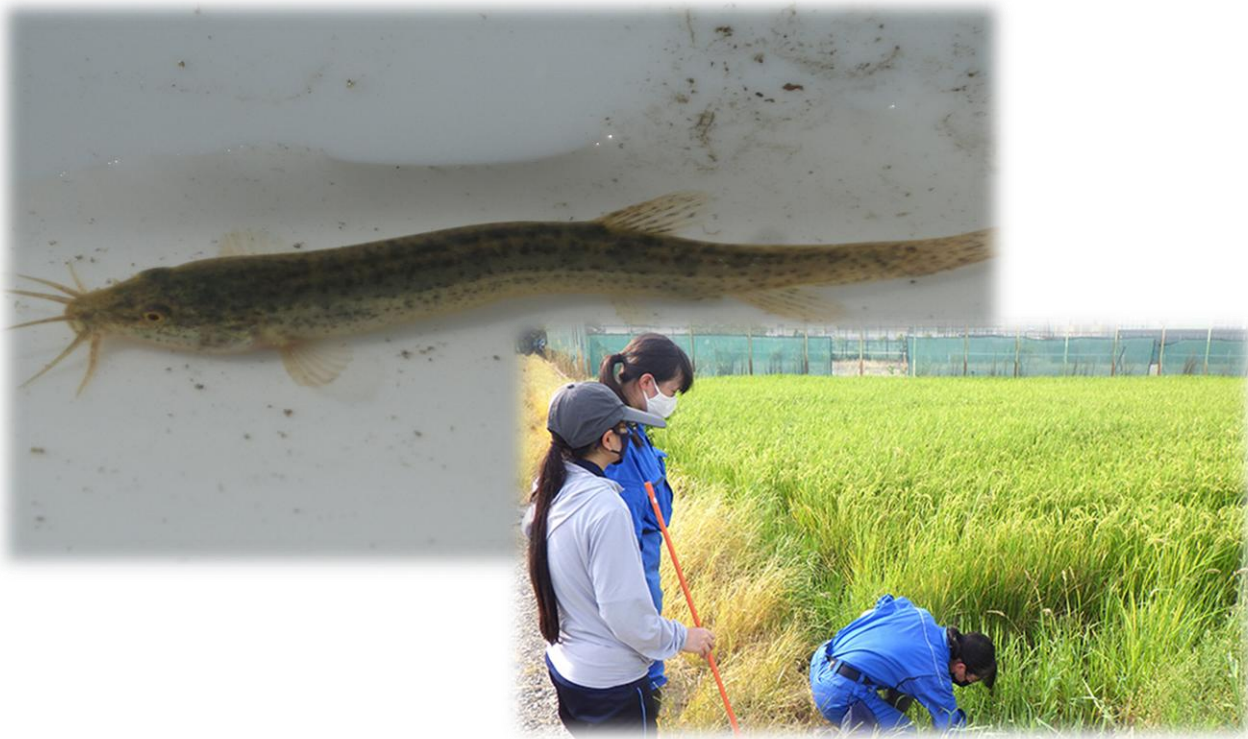
研究目的

1. ドジョウを水田環境と室内の水槽で飼育した場合、それぞれの環境の違いが成長にどのような影響を与えるのかをあきらかにすること
2. 研究を通してドジョウを保全し、水田の豊かな生態系を守ること

研究内容

- ①水槽条件の比較（敷材：水だけ・赤玉土・麦飯石・水田の土）
- ②ドジョウの体長・体重測定

研究活動の様子



ドジョウの飼育水槽や、
体長・体重測定



小学生を対象とした生き物
観察会などの自然教室

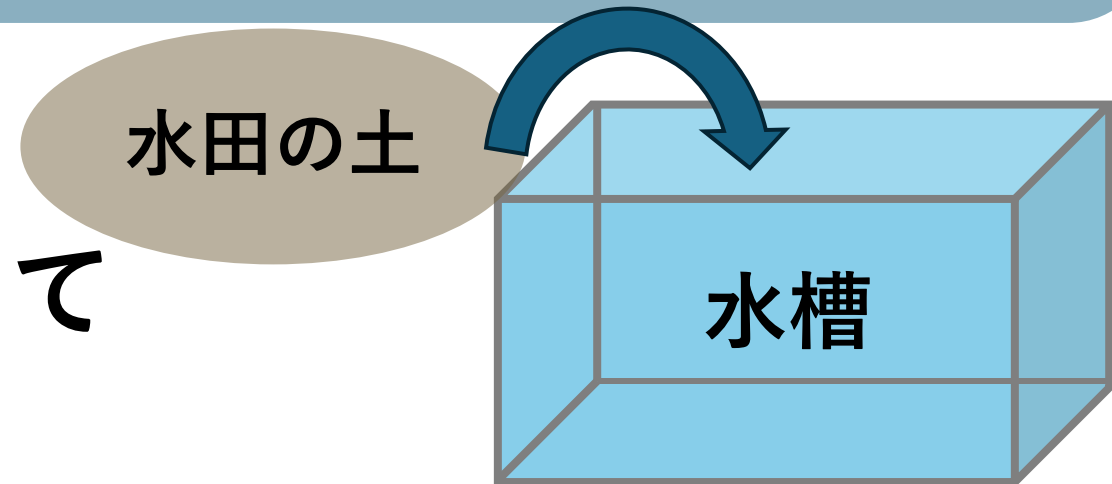
研究結果・成果

研究結果

- ① ドジョウは潜れる環境を好む
- ② 水田の土には微生物や有機物が豊富で自然に近い餌環境ができる
- ③ 体重は水田の土の環境で安定して増加する



ドジョウを保全するにあたって
水田を守ることが大事



今後の活動

- ◆産卵場所や産卵時期の観察
- ◆ドジョウの保全と水田利用の両立方法の確立
- ◆水田の土の代替案の検討



「高校生でもできる」をモットーに活動将继续していきます！